

第 20 回北東アジア港湾シンポジウム

(11 月 8 日 (金) 14:00-17:00 韓国・昌原市、Grand Mercure Ambassador Changwon)

参加者

日中韓の官民の港湾関係者合わせて約 180 名
(日本 : 41 名、中国 : 12 名、韓国 : 124 名)

プレゼンテーション

○セッション 1

- ・事例発表 1 中国 : 交通運輸部天津水運科学院 研究員 Wei, Yanjie 氏
「Challenge and Development of China Port under the Enforcement of Environmental Regulation」
- ・事例発表 2 日本 : 国土交通省港湾局海洋環境室長 成川 和也 氏
「Blue Carbon」
- ・事例発表 3 韓国 : Ecosian Co., Ltd. 研究長 Lee, Tae-dong 氏
「Progress and Additional Suggestions for the Greenport」

○セッション 2

- ・事例発表 4 中国 : 山東省港湾グループ 副局長 Ma Deliang 氏
「Adhere to Green and Low-carbon Development and Build a First-Class Marine Port」
- ・事例発表 5 日本 : 横浜川崎国際港湾株式会社 企画部長 針谷 雅幸 氏
「Preparing for LNG Bunkering in Tokyo Bay」
- ・事例発表 6 韓国 : KOGAS 研究院 主幹研究員 Kim, Kidong 氏
「Low carbon fuel utilization technology for eco-friendly ports」